

(別紙4(2))

事業所名: グループホームうほく

目標達成計画

作成日: 令和 6 年 4 月 20 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11 12	日々の業務に追われ、 職員の意見 提案を聞く時間が とれない。	職員の意見や提案を聞く 時間作り。働きやすい職場作り 「報」「連」「相」の徹底	・新人職員には特に様子見する。 ・職員にも「職場作り、良い環境作り」 参加し意見交換の時間増やす。	2ヶ月
2	35	火災や地震 水害等の災害時に おける対応について全職員に伝え さらなる周知が必要である。	全職員に災害時の対応を 周知徹底する(訓練も実施し)	・年間を通じ災害やBCPの研修の 計画的実施 ・BCPの見直し及び災害マニュアルの見直し	12ヶ月
3	6 7	「身体拘束 虐待」について 全員に周知徹底できてない。	一人一人が意識して けるにあたる。	・研修に参加できなかった職員にも 内容が伝わるよう、同じ内容での 研修 2回開催予定	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。